

第1支会

1 地域の概況

青梅市のほぼ中心に位置し、北を第6支会、東を第8支会、南を第2支会、西に第4・第5支会に接しているのが第1支会管内である。昭和26年の町村合併以前の町名で言えば、旧青梅町である。東西に伸びる細長い宿場町として発達した町は、背後の北側に東西に沿って永山丘陵が連なり、南側には多摩川が流れ、丘陵と川に囲まれた細長い地形に、その川がもたらした河岸段丘の上に作られた町並みが形成されている。丘陵側にJR青梅線が走り、この地域には、青梅駅、宮ノ平駅、日向和田駅の都合3駅が置かれている。青梅駅は、青梅線の中心駅として始発電車駅としての役割を果たしているが、近年乗降客数は、他の駅に遅れを取っている。

「青梅」の地名の発祥ともなった平将門ゆかりの伝説を持つ名刹、青梅山無量寿院金剛寺もこの地域に存する。最近では、青梅宿を代表する商家の一つであった江戸期土蔵造りの稲葉邸が保存され、東京都の指定文化財になるなど古い町並みが残され、その景観を残そうと地域として取り組んでいる。



青梅大祭

2 地域の歴史

江戸時代初期の頃から幕府代官の陣屋が置かれ、また、明治時代には、西多摩郡役所が置かれていた。物資集散の二・七の市が立てられるといった地理的条件に恵まれ、近郷近在の中心として栄えてきた地域であり、市が開かれるこ

とから多くの商人が集まり、商店やはたごが軒を並べていたといわれている。このような管内も、近年、近在の商業施設にお客が移り、交通網の発達で宿泊客は減少し、従来のにぎやかさは薄れつつある。

地域は、勝沼、西分町、住江町、本町、仲町、上町、森下町、裏宿町、天ヶ瀬町、滝ノ上町、大柳町、日向和田の12町からなり、旧来勝沼、西分町、日向和田を除き「青梅」という一つの住居表示であったが、平成10年10月住居表示が改められ、町名と住居表示が一致したものとなった。明治13年の人口は、3,075人、586戸の記録があるが、平成21年1月現在は、11,903人と4,943世帯で、この間130年で人口約3.9倍、戸数(戸数を世帯数として置き換えた場合)約20.3倍の増加となっている。なお、自治会が発足してからの地区の人口の変化は、次のとおりである。

年 度	人 口 (人)	世帯数 (戸)
昭和 35 年	不 明	不 明
昭和 40 年	14,744	3,703
昭和 60 年	12,347	3,758
平成 21 年	11,903	4,943

世帯数は、増加したが、人口において減少傾向が見られる。このような状況にあって、自治会における加入世帯は、次のとおりである。

年 度	加入世帯数 (戸)	自治会数
昭和 35 年	3,407	不 明
昭和 40 年	3,671	27
昭和 60 年	3,680	27
平成 21 年	3,546	23

加入世帯数は、増加傾向であったが、平成6年の4,019世帯をピークに減少傾向が続いている。加入率も、昭和60年までは、ほぼ全世帯が加入していたが近年加入率は減少している。



防災訓練

3 支会（自治会）活動

(1) 組織

12町23自治会からなり、役員は、支会長1名、副支会長2名、会計1名、監事1名で組織している。平成21年3月現在の組織状況は、次のとおりとなっている。

自治会名	世帯数	隣組数
勝沼1丁目	170	25
勝沼2丁目	266	35
勝沼3丁目	235	36
西分町1丁目	96	12
西分町2丁目	75	14
西分町3丁目	105	13
住江町	200	13
本町1丁目	95	10
本町2丁目	76	8
本町3丁目	83	10
仲町1丁目	84	9
仲町2丁目	78	10
上町	88	8
森下町	152	15
裏宿町1丁目	220	25
裏宿町2丁目	136	18
天ヶ瀬町第1	130	15
天ヶ瀬町第2	168	17
滝ノ上町	193	22
大柳町	290	28
日向和田1丁目	160	18
日向和田2丁目	201	24
日向和田3丁目	245	23
計	3,546	408

(2) 年間事業

青梅大祭（5月）
ソフトボール大会（5月）
ビーチボール大会（6月）

青梅地区自主防災訓練（8月）
青梅地区市民運動会（10月）
ファミリーゴルフ大会（11月）



市民運動会

4 各種団体と事業

(1) 第1支会体育会

第1支会の自治会をもって組織し、自治会長が任命した体育部長が、その職を代行して、自治会員の健康増進とスポーツの健全な発展を図り、あわせて会員相互の親睦を図ることを目的としている。

会長1名（自治会副支会長）

副会長4名

体育指導委員3名

各町体育部長と副部長24名

ソフトボール大会、ビーチボール大会、市民運動会、ファミリーゴルフ大会

(2) 青梅地区防犯対策委員会

住江町および森下町安全安心ステーションを拠点とした防犯活動、および交通安全活動等を実施するとともに、地区住民の防犯意識・交通安全意識の高揚を図ることを目的としている。

会長1名

副会長2名

会計1名

監事1名

(3) 青梅地区防災対策委員会

災害時に対応する体制を整備するとともに、地区住民の防災意識の高揚を図ることを目的としている。

会長1名
副会長5名
会計1名
監事1名
防災訓練(8月)

(4) 青少年対策青梅地区委員会

青少年問題の重要性に鑑み、地域社会の力を結集し、地域における青少年の健全な育成を図ることを目的とする。

会長1名
副会長3名
常任委員7名
庶務会計1名
監事2名
青梅っ子わいわいフェスタ
ミニ青梅マラソン大会

親子ふれあい綱引き大会、研修会、講演会

(5) 青梅老壮大学

青梅地区内の高齢者クラブの会員をもって組織し、生涯教育を通して知識の習得に励み、高齢者福祉の向上増進を図ることを目的としている。

学長1名
理事長1名
会計1名
理事若干名
会計監事2名
講演会、研修旅行、歌謡祭、修学旅行
学芸会、映画会、生涯学習講座

(6) 青梅大祭実行委員会

青梅地区の自治会員をもって構成し、青梅大祭の伝統を守り、よりよい大祭とするとともに、この大祭の円滑な運営を行うことを目的としている。

実行委員長1名
副実行委員長若干名
会計1名
監事2名
5月2・3日の青梅大祭を実施する。